

第1回 道徳科研究授業

日 時：令和元年5月29日(水) 第5校時（13：50～14：35）

主 題 名：よりよいきまり

教 材 名：6年 「クラスのきまり」

1. 授業の様子



○教材「クラスのきまり」の範読を聞いて、登場人物である“さとる”や“ひろみ”の主張について考えていました。

○授業の初めに「どうして約束やきまりを守らないといけないのか」を考えさせ、本時の価値への方向づけを行っていました。



○名前カードを使って、自分が“さとる”と“ひろみ”のどちらの意見に共感するかを表し、その理由を書いていた。



○きまりに「罰があるとき」と「罰がないとき」の違いについてグループで話し合い、よりよいきまりとはどういうものかについて考えを深めていました。

2. 授業参観シート

○下の資料、「授業参観シート」を持って授業に臨み、観点に沿って気づいたことをシートに記入しました。これらの観点は、後の研究討議会での、討議の柱となりました。

授業参観シート		年 授業室()	氏名 ()
研究主題：こころ豊かに育ちの願いや考えを表現する子どもを育てる ～『道徳教育のねらいを表現させるための指導法の工夫』～			
授業参観シート	授業参観者の氏名		
	授業参観者の学年		
	授業参観者の性別		
	授業参観者の所属		
	授業参観者の担当		
授業参観シート	授業参観者の氏名		
	授業参観者の学年		
	授業参観者の性別		
	授業参観者の所属		
	授業参観者の担当		
授業参観シート	授業参観者の氏名		
	授業参観者の学年		
	授業参観者の性別		
	授業参観者の所属		
	授業参観者の担当		
授業参観シート	授業参観者の氏名		
	授業参観者の学年		
	授業参観者の性別		
	授業参観者の所属		
	授業参観者の担当		
授業参観シート	授業参観者の氏名		
	授業参観者の学年		
	授業参観者の性別		
	授業参観者の所属		
	授業参観者の担当		

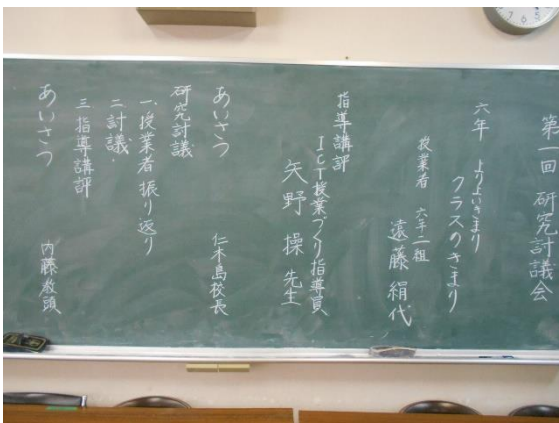


3. 研究討議会

於；ミーティングルーム

講師:ICT 授業づくり指導員
矢野 操先生

○講師に矢野先生を迎え、本時の授業についての研究討議会が行われました。



○ねらいに迫る発問の仕方など、『道徳科』の指導法について詳しくご教示くださいました。

